

平成30年度 指定管理業務 評価票

山田池公園	【指定管理者】 ハートフル山田池	【指定期間】平成30年4月1日～ 平成35年3月31日	【所管課】 枚方土木事務所 都市みどり課
-------	------------------	-----------------------------	-------------------------

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価		施設所管課の評価		【山田池公園】 評価委員会の指摘・提言
		評価 (S～C)		評価 (S～C)		
I 提案の履行状況に関する項目						
(1) 施設の設置目的及び管理方針	管理に関する基本的な考え方に沿った管理運営が出来たか。	<p>【実績】 次の①～③の方針を軸に管理運営に取り組んだ。 ①人々が煌めく「しかけづくり」 「ヘルシージョイクラブ」を試行実施したのち、より気軽に参加できる健康づくり教室を、9月から毎月継続的に開催している。 ②自然が煌めく「空間づくり」 事務所裏の竹林などを重点的に整備した。 枚方バードフォトクラブを通じて、オオタカのヒナを始めとした野鳥の生息等を確認し、ロビーで展示し紹介している。また枚方いきもの調査会を通じて、希少種ナニワトンボの生息等を確認している。 ③地域が煌めく「つながりづくり」 商工会議所などで実行委員会が構成されている婚活イベントとして「ひらこん」、横のつながりを作るイベントとして「子ども食堂企画」や「第12回山田池公園フェスティバル」を実施した。</p> <p>【自己評価】 ①講師や参加者が生きがいを感じ、心身の健康を得ることができるプログラムを継続実施できた。 ②展示や紹介を通じて、自然資源やボランティア活動を積極的にPRできた。 ③8団体のボランティアの他、不登校の子どもを支援する地域の市民団体、国交省や大阪府などの行政とも協力し、にぎわいとつながりづくりができた。</p>	S	<p>○当該年度の事業実施計画書に示した事項を全て実施。かつ、応募時の提案を満足する。</p> <p>○誰もが気軽に参加できる健康づくり教室や生き物に関わる団体等との連携による生息調査や写真展を開催するほか、婚活イベントや子ども食堂、山田池公園フェスティバルを開催し好評を博するなど公園を核とした取組みは評価できる。</p>	A	<p>事業実施計画書・公園管理要領等に沿った適正な管理がなされている。 健康づくり教室や、生き物に関わる団体等との連携による生息調査、婚活イベントや子ども食堂の実施、山田池公園フェスティバルの開催など、公園を核とした各種取組みや、公園利用者のニーズに応えた管理運営を高い水準で適切に行っていることは評価できる。 引き続き、適切な維持管理・運営管理に努められたい。</p>
(2) 平等な利用を図るための具体的手法・効果	平等利用に努めたか。	<p>【実績】 ①「大阪府都市公園条例」や「府営公園管理要領」などに基づき、平等・公平に受付業務や利用指導を行った。 ②公園の利用ルールなどを纏めた「受付対応マニュアル」や「巡視マニュアル」をスタッフが十分理解し、不公平な対応がないよう徹底した。 ③各種チラシの配布、園内掲示板、園内放送、ホームページ、SNSなどで情報発信を行った。</p> <p>【自己評価】 ①②様々な立場の人を想定して、受付業務や利用指導を行った結果、公平性に関する苦情もなく、適切に運営できた。 ③ホームページだけでなく、「山田池公園だより」の発行や掲示板での告知など、日常利用の方にも情報が平等に届くよう配慮できた。</p>	A	<p>○当該年度の事業実施計画書に示した事項を全て実施。かつ、応募時の提案を満足する。</p> <p>○関係法令等に基づく公園利用上のルールに即った公平な受付業務や利用指導を行い公共施設としてあるべき平等利用に努めている。</p> <p>○各種広報媒体を通じた積極的な情報発信を行い公園の魅力や取組みについて幅広いPRに努めている。</p>	A	<p>事業実施計画書・公園管理要領等に定める内容を適切に実施できている。 事業計画に記載した公園の平等利用の促進、従業員への指導、情報の発信は評価できる。 引き続き、平等利用促進のための広報活動等に努められたい。</p>

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価		施設所管課の評価		【山田池公園】 評価委員会の指摘・提言
		評価 (S~C)	評価 (S~C)	評価 (S~C)	評価 (S~C)	
(3) 利用者の増加を図るための 具体的手法・効果	<p>公園利用者の利便性の向上がなされたか。(応募時に提案した利用者増加のための工夫がなされたか、魅力的なプログラムに取り組んだか。スポーツ施設等の稼働状況を踏まえた、今後の運営への反映に取り組まれているか。)</p> <p>※公園を特徴づける有料施設等の稼働率の確認。来園者数の確認 ※イベント等の実施回数及びイベント等の参加者数の確認</p>	<p>【実績】</p> <p>①管理事務所が運営主体となり健康プログラムを開催した。 ②地域のつながりなどにぎわいづくりのため山田池公園フェスティバルを開催した。 ③山田池公園だよりを、四季ごとに発行し、それぞれのシーズンに合わせたイベントや見どころを紹介、秋にはニーズのあるどんぐりマップを掲載した。 ④イベント開催に当たってサンケイリビングや京阪神エルマガジン、FM枚方などの取材に応じた。GoodBBQ山田池においては、地域の有力なメディア「枚方つーしん」とタイアップして広報に当たった。 ⑤子どもを対象とした野点を花しょうぶ園東屋で開催した。婚活イベントを開催したり、ウェディングイベントを受け入れるなど、利用者の開拓に努めた。 ⑥気軽に利用できるよう、平日の駐車料金の値下げサービスを行った。駐車場の一部を、ストライダーの練習会場として貸出した。</p> <p>【自己評価】</p> <p>①~④利用者増加と利用者満足のための取組みが計画以上にできた。 ⑤花しょうぶ園での新たな魅力づくりとともに、日本伝統文化である茶道を次の世代へ伝えることができた。 ⑥駐車場というストックを有効利用し目的外使用の利用促進に寄与できた。</p>	S	<p>○当該年度の事業実施計画書に示した事項を全て実施。かつ、応募時の提案以上を実施。</p> <p>○健康づくりプログラムの開発や山田池公園フェスティバル、どんぐり教室などの季節に応じたイベントを積極的に開催している。</p> <p>○花菖蒲展に合わせた子ども対象の野点や婚活イベント等の実施など公園利用者層の拡大に繋がっている。</p> <p>○駐車場では平日料金の割引やストライダー練習場として活用するなど、利便性の向上や利用促進を図っている。</p> <p>○地域メディアとの連携により、有料BBQ施設のみならず、花しょうぶ園や川原広場、公園の四季折々の風景写真を掲載するなど、公園の魅力と利便性の向上に大きく寄与していることは非常に高く評価できる。</p>	S	<p>事業実施計画書・公園管理要領等に定める内容を適切に実施できており、かつ、実施計画書の内容以上の成果をあげている。</p> <p>季節に応じたイベントを地域と連携して積極的に開催している点、花菖蒲展に合わせた子ども対象の野点や婚活イベント等の実施により公園の魅力を高めた点、駐車場の平日料金の割引やストライダー練習場としての活用、地域メディアとの連携などの点は高く評価できる。引き続き、幅広い利用者の利便性向上に努められたい。</p>
	<p>収益事業の実施状況、(応募時に提案した収益事業に取り組んでいるか、また、その実施状況について確認。) (※ Aグループのみ、Bグループも実績があれば記載可)</p>	<p>【実績】</p> <p>①手ぶらで本格BBQ バーベキュー施設の舗装工事などの費用の投資を行い、運営会社との工事の打合せ、枚方土木事務所との協議等を重ね、9月22日から営業した。 枚方市の広報課や枚方つーしんとタイアップし、積極的に広報PRを行った。 ②リレーマラソン 開催の実績をもつ団体と企画書等を確認し打合せの上、2月に親子対象のマラソンを開催予定。 ③キッチンカー 4月から5月末、9月から11月末までの、土、日、祝日にキッチンカーを営業。また花しょうぶ園の見頃に合わせ、水辺広場にも臨時出店した。 ④飲料・アイスクリーム販売 パークセンターにて飲料及びアイスクリームを販売した。 管理事務所にて、土木事務所と協議の上9月より飲料を販売した。</p> <p>【自己評価】</p> <p>①アンケートによると利用者からも喜ばれており、今後さらに発展させていきたい。 ②これまでの経験を活かした視点で安全に配慮している。 ③アンケートでニーズのあった売店機能の拡充に努めることができた。 ④利用者ニーズに応え、熱中症対策にも寄与できた。</p>	S	<p>○当該年度の事業実施計画書に示した事項を全て実施。かつ、応募時の提案以上を実施。</p> <p>○手ぶらでBBQの開設やキッチンカー、パークセンター等での飲料等の販売は公園利用者からも喜ばれている。2月には親子マラソンを企画するなど利用者や収益の増加を図る取組みを積極的に実施している。</p> <p>○有料BBQ施設では、利用者のニーズを捉えた食材や酒類、ソフトドリンクを提供するとともに、オリジナルスイーツの開発など多様なサービスの提供を行っており、さらに地域メディアと連携した効果的な広報に努めるなど、さらなる利便性や収益の向上に取り組んでいることは非常に高く評価できる。</p>	S	<p>事業実施計画書・公園管理要領等に定める内容を適切に実施できており、かつ、実施計画書の内容以上の成果をあげている。</p> <p>有料BBQ施設では、利用者のニーズを捉えた食材や飲料類のケータリングサービスを提供し利便性の向上させた点は高く評価できる。</p> <p>今後更なる公園の活性化や利用者サービスの向上を図ることを期待する。</p>

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価	評価 (S~C)	施設所管課の評価	評価 (S~C)	【山田池公園】 評価委員会の指摘・提言
	<p>トラブルの未然防止や、発生した際の処理方針、今後の管理への反映がなされたか。(接遇等の職員研修の実施状況、苦情件数や対応処置の記録についての確認。)</p>	<p>【実績】 ①他公園等で事故事例があった際、スタッフへの周知とともに類似する箇所がないかの点検を実施した。公園区域外であっても、近隣でのゴミ投棄について確認した際は、すぐに所管機関へ連絡し回収を依頼した。GWや繁忙期では、飲料の補充業者など、やむをえず園内通行をする車両に対し、事前に安全対策徹底の指導を行った。 GoodBBQ山田池の管理棟及び倉庫にも機械警備を実装させた。 ②来園者からの要望があった際には、すぐに現地を確認の上、回答するとともに、その後も経過を確認し、放置しないよう心がけた。 周辺の方々より樹木関係の要望があれば、すぐに現地に向かい直接事情を伺った上で、誠実に対応した。電線や電話線へのかかり枝はすぐに関係機関に連絡し、対応した。</p> <p>【自己評価】 ①公園区域外にまで目を配り対応することで、事故やトラブル防止に努めることができた。 ②ご要望があった場合には、すぐに対応し、直接会話する機会をつくることで、理解や納得をして頂くことができた。</p>	A	<p>○当該年度の事業実施計画書に示した事項を全て実施。かつ、応募時の提案を満足する。</p> <p>○他公園での事故事例などの情報を職員で共有するとともに点検時に注意するなどトラブルの未然防止に努めている。</p> <p>○公園の内外を問わず要望に対しては可能な限り迅速に処理し、トラブルの防止に努めている。</p>	A	<p>他公園での事故事例を周知するとともに、想定される事故やトラブル対応に関する職員の教育は評価できる。 また、巡視時の注意喚起や、来園者からの問い合わせに迅速に対応し、トラブルを然に防止されていることは評価できる。 引き続き、トラブルの未然防止のための適切な対応に努められたい。</p>
	<p>草地管理、芝生地管理、樹木管理、花壇管理について、良好な管理を行ったか。(頻度・時期および技術について確認。将来も含めた植物の育成が図られているかの確認。利用や景観への配慮がなされているかの確認。)</p>	<p>【実績】 ①雑物や団体利用に留意した除草作業を行ったほか、開花状況など利用者が集まる時期や場所を予測した草地管理を行った。 ②台風通過後は、枝折れや倒木を優先して剪定等を実施し、その後も高所作業車を入れてかかり枝の除去を行った。 ③ボランティアや一般参加者とともに竹林管理体験を実施。 ④花壇では、高さのある新品種ミレットを導入。フリル咲きパンジーなど12色の草花で、立体感を出せるよう植付した。 ⑤実りの里では、台風によるヤナギの損傷が著しかったが、単に伐採するのではなく強剪定を行いつつ樹形を活かした景観づくりに努めた。 ⑥今年度より川原広場の維持管理が新たに加わったが、灌水不足のため桜や芝生の生育不良、シバザクラにクローバーが繁茂する状況となった。川原広場では、夏場の雨不足対策として桜や芝生に灌水を実施。芝生には追肥を行い、クローバーの駆除を必要な都度実施。シバザクラ内の侵入雑草も手抜き除草した。</p> <p>【自己評価】 ①②⑤⑥台風被害への処理に作業時間を要したが、遅れを出さずに草地管理を行うことができた。また樹形特性等を踏まえた剪定を行い見どころづくりができた。 ③竹材の活用と竹林の景観づくりができた。 ④多彩な花色によるコントラストやグラデーションに配慮した花壇は、沢山の来園者から満足を得ることができた。</p>	A	<p>○当該年度の事業実施計画書に示した事項を全て実施。かつ、応募時の提案を満足する。</p> <p>○利用者が集まる時期や場所を予測した草地管理やボランティア等との竹林管理、立体感を出した花壇づくりなどを行った。</p> <p>○台風被害発生時には安全確保が図られるまでの間の立入禁止措置や倒木撤去等を迅速に実施するなど、利用者の安全に配慮した樹木管理に努めた。</p> <p>○川原広場において芝生や樹木等の生育不良が起き、適宜の灌水や芝生への追肥等を行ったが、芝生等の生育不良が改善できなかったとともに、サクラなど多くの樹木が枯死するなど、抜本的な対策が見いだされていないことから、引き続き土木事務所との協議のもと、対策を実施する必要がある。</p>	A	<p>事業実施計画書・公園管理要領等に沿った適正な管理がなされている。 台風被害発生時には安全確保が図られるまでの間の立入禁止措置や倒木撤去等を迅速に実施するなど、利用者の安全に配慮した樹木管理に努めた点は評価できる。 引き続き、適切な維持管理に努められたい。</p>

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価	評価 (S~C)	施設所管課の評価	評価 (S~C)	【山田池公園】 評価委員会の指摘・提言
(4) 施設の維持管理の内容、適格性及び実現の程度	園内清掃について、良好な管理を行ったか。(頻度・時期および技術について確認。利用や美観への配慮がなされているかの確認。)	<p>【実績】</p> <p>①直営による園内清掃は、週2回を原則とし、繁忙期は週3回行った。また知的障がい者施設に委託した清掃を、週1回、繁忙期には週2回実施した。</p> <p>②便所清掃は、週2回を基本とし、状況に応じて回数を増やし対応した。</p> <p>③排水管・側溝清掃は、定期的に集水樹の泥あげや落葉の除去等を行った。常緑樹の落ち葉が多い春先や、秋の落葉期に応じて側溝内の清掃等を随時行った。</p> <p>【自己評価】</p> <p>①②来園者が多い時期には詰まりも発生したが、迅速に復旧し、快適で清潔なトイレを提供できた。</p> <p>②便所設備のトラブルの際には、原因を調査し修繕に当たった。</p> <p>③特に滑りやすくなる坂道の落葉清掃については重点的に行い、台風や局地的豪雨等によるトラブルを防止できた。</p> <p>住宅に近い側溝については、常に早めを意識して落葉除去を実施することで、近隣の方と良好な関係を築くことができた。</p> <p>台風前日には、立入禁止用の掲示物やカラーコーンを車両に積んだり、飛ばされやすいカラーコーンや自動販売機のゴミ箱の移動などの対策を行い、施設被害を最小限にとどめることができた。</p>	A	<p>○当該年度の事業実施計画書に示した事項を全て実施。かつ、応募時の提案を満足する。</p> <p>○園内清掃や便所清掃は繁忙期に回数を増やした。</p> <p>○除草作業を行うに当たっては近隣住宅に影響を与える箇所から作業するなど、周辺住民と良好な関係構築に努めた。</p>	A	<p>事業実施計画書・公園管理要領等に沿った適正な管理がなされている。</p> <p>繁忙期には清掃回数を増やすなど、園内清掃に関して状況に応じた対応を実施し、利便性向上に向けた取組みが継続されているは評価できる。</p> <p>引き続き、適切な維持管理に努められたい。</p>
	特殊庭園について、良好な管理を行ったか。(頻度・時期および技術について確認。将来も含めた植物の育成が図られているかの確認。)	<p>【実績】</p> <p>①花しょうぶ園の風景にマッチする一体的な景観づくりのため、また腐食・劣化防止による八つ橋の長寿命化も見据えた塗装を施設班で実施した。</p> <p>大阪府庁や枚方市役所前に花菖蒲を展示しPRした。昨年度の取組みで特別賞を受賞した伝統園芸植物を伝承する取組みは今年度も継続して実施した。</p> <p>花しょうぶ園の開園に合わせ俳句のコンテストを開催したほか、見ごろの時期にはライトアップを実施した。</p> <p>市民の森の菖蒲園とのコラボチラシを作成したほか、万博記念公園や城北公園といった近隣の花しょうぶ園と意見交流した。また大阪府立大学や枚方市の高齢者生きがい創造事業に協力し、株分け体験を提供するなどの連携を行った。</p> <p>②伝統園芸植物であるサクラソウの展示を「日本桜草展」と題して、4月14日から5月6日まで開催。</p> <p>11月1日より古典菊展を開催。その際、枚方市とタイアップして懸崖菊等の展示も行い市と一体となった菊のPRの他、菊人形の会へも古典菊展を紹介した。また枚方市内の古典菊を育てる職人との技術交流を実施した。</p> <p>③あじさい園及びスイレン池では、アジサイの生育に配慮し、周辺樹木の枝透かしや強剪定、間引きなどを実施した。</p> <p>④花木園ではベンチスペースなどを設け、憩いの空間づくりに努め、目視による点検で、ウメやスモモのウイルス病の早期発見に努めた。</p> <p>【自己評価】</p> <p>①②大阪府や枚方市、住民と積極的に交流し、伝統園芸植物として歴史的価値の高い花菖蒲の魅力のPRと、それを次の世代に伝えることができた。</p> <p>③アジサイの日照不足を解消するための強剪定や、周辺園路舗装のリニューアルなど、あじさい園の更新を図っており、将来的な来園者増が期待できる。</p> <p>④耐腐食素材を使用し、長寿命化を見据えた更新ができた。クビアカツヤカミキリの被害が出ていないか、サクラやモモ、ウメを重点的に巡視時に確認することで、防除に努めることができた。</p>	S	<p>当該年度の事業実施計画書に示した事項を全て実施。かつ、応募時の提案以上を実施。</p> <p>○古典菊を育てる職員の技術交流など伝統園芸植物を伝承する取り組みは今年度も引き続き実施している。</p> <p>○積極的に他団体との交流を進め伝統園芸植物の品種保存と技術伝承を図っている。</p> <p>○特殊庭園全般について良好で適切な管理を行い、日本サクラソウ展や古典菊展等、季節毎の魅力的な花景観等を多くの府民に提供したことは非常に高く評価できる。</p>	S	<p>事業実施計画書・公園管理要領等に定める内容を適切に実施できており、かつ、実施計画書の内容以上の成果をあげている。</p> <p>特殊庭園全般について良好で適切な管理を行い、日本サクラソウ展や古典菊展等、季節毎の魅力的な花景観等を多くの府民に提供したことは高く評価できる。</p> <p>今後とも更なる良好な維持管理が行われ魅力づくりに期待したい。</p>

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価		施設所管課の評価		【山田池公園】 評価委員会の指摘・提言
		評価 (S~C)	評価 (S~C)	評価 (S~C)	評価 (S~C)	
	自然環境の維持創出、自然環境学習の取り組みについて応募時の提案を実施できたか。	<p>【実績】</p> <p>①東山西部地区のクヌギ、春日山のアラカシの苗木の生育状況は良好であることを確認し、夏にはハチクやヨウシュヤマゴボウの駆除を実施した。 身近な自然への興味・関心を高める取り組みとして、親子を対象とした農業体験イベントや竹林管理体験を行った。 イベント「TOYOTAソーシャルフェス」の際には、自然散策ツアーの他、笹笛やムクロジを使った飾りづくりなどクラフト体験ブースを開いた。 ②ヨシや水生植物の解説パネルについては、パークセンターにて展示している。 大阪府立大学の学生10名を対象に、花菖蒲の株分け体験学習の機会を提供した。 職場体験(中学校3校、延べ6日間)では、実りの里で農業体験を提供するほか、自然環境について学ぶ機会を創出した。 その他実りの里では、子ども食堂や幼稚園向けに農業体験を提供した。</p> <p>【自己評価】</p> <p>①多くの野鳥や水鳥が集う自然環境づくりに努め、オオタカやキビタキ、オオルリ、オシドリ等の生息が確認できた。 ②山田池公園がもつ自然環境「実りの里」を活用し、農業体験を提供することで、子どもを中心に様々な立場の人がつながるしかけづくりができた。</p>	A	<p>○当該年度の事業実施計画書に示した事項を全て実施。かつ、応募時の提案を満足する。</p> <p>○東山地区などの自然環境を保全するため、クヌギやアラカシの郷土樹種の苗木植栽や外来種などの駆除を実施した。</p> <p>○オオタカやキビタキ等の多くの野鳥や水鳥が集う自然環境づくりを実施した</p> <p>○親子などを対象とした農業体験やクラフト体験等のイベントを通して地域の自然が学べる場を提供するとともに、大学生の体験学習や中学生の職場体験を積極的に受け入れ、体験学習の機会を提供している。</p>	A	<p>事業実施計画書・公園管理要領等に沿った適正な管理がなされている。 クヌギやアラカシの郷土樹種の苗木植栽や外来種などの駆除を実施した点、イベントを通して地域の自然が学べる場を提供している点などは評価できる。 引き続き、更なる公園の活性化や利用者サービスの向上を図ることを期待したい。</p>
	利用者の安全確保対策の具体的方策。(日常巡視や定期点検、瑕疵の早期発見、事故の未然防止及び早期対応、衛生管理や防犯対策などが適切に実施できたか。適正なタイミング・手法の補修が実施されたか。予防保全となる対応について確認。)	<p>【実績】</p> <p>夏休み中の夜間巡回警備について、警備会社と契約締結し、7月20日から8月31日までの毎日、夜間巡回警備を実施。花火への利用指導、バイクの乗り入れやキックボードへの注意喚起を行った。 毎月中頃に、園路灯の点灯を兼ねた夜間巡視を行っている。照明灯不点については都度球交換などの対応を行った。 巡視で発見した枯れ枝や猫の餌の食べ残りなど、危険なものや不衛生なものは、その場で除去した。 スプレーによる壁への落書きは発見し次第、除去作業に努めた。 親月堤や美月橋上のクラックを発見した際は、枚方土木事務所へ報告し対応した。 秋の散策を想定し、津之木山のグレーチングの段差解消を迅速に行った。 北河内府民センターにて安全管理講習を受講し、その内容を従業員へ伝え共有した。</p> <p>【自己評価】</p> <p>繁忙期や夏休みなど、重点を置くべきときに念入りな安全確保に努め、予測可能な事故トラブルは未然に防ぐことができた。</p>	A	<p>○当該年度の事業実施計画書に示した事項を全て実施。かつ、応募時の提案を満足する。</p> <p>○日常の巡視や夏季の夜間巡視等を行い、枯れ枝などの撤去や落書きなどの除去、照明灯の球替え等を実施するとともに、施設の不具合箇所を発見しては速やかに対応するなど、利用者の安全確保を図っている。</p> <p>○繁忙期や夏休み等の重点を置くべき時に念入りな安全確保に努めている</p>	A	<p>事業実施計画書・公園管理要領等に沿った適正な管理がなされている。 日常巡視により危険箇所等の早期発見に努め、施設の不具合箇所を発見しては速やかに対応している。 また、夏季の夜間警備による迷惑行為等の抑止や、落書き箇所への迅速な対応など利用者の安全確保に努めたことは評価できる。 引き続き、適切な維持管理・運営管理に努められたい。</p>

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価	評価 (S~C)	施設所管課の評価	評価 (S~C)	【山田池公園】 評価委員会の指摘・提言
	危機管理体制。(非常時対応について、訓練や研修を実施したか。)	<p>【実績】 6月18日の震度6弱の地震発生時には、迅速に非常時体制を整え初期対応を実施した。 6月20日、7月5~6日に大雨警報発表があり、迅速に水防体制を整え、パトロール及び初期対応を実施した。 7月5~6日には増水エリアへの立入禁止措置や、倒木2本の除去作業を行った。 7月28~29日の台風12号接近の際には、事前に高所作業車を入れた枯木の剪定を実施。倒木等の被害にも迅速に対応し、安全対策と除去に努めた。 9月4日の台風21号接近後は、隣接する公道、利用の多い園路、休憩所周辺などを優先して、倒木・危険木処理を行った。その後も倒木調査をし、計471本を枚方土木事務所へ報告した。 1月17日に合同訓練を実施するほか、3月に独自の防災研修を予定。</p> <p>【自己評価】 地震や台風の際には、枚方土木事務所と連絡し合い、十分な安全対策をとることで、事故防止に努めた。 台風21号では甚大な被害を受けたが、利用者とスタッフの安全を優先することで、人的被害を出さず、主要な広場や園路の復旧を1週間ほどで行うことができた。 その後も倒木調査を地道に進め、復旧に向けて大いに貢献できた。</p>	S	<p>○当該年度の事業実施計画書に示した全ての事項を実施。かつ、応募時の提案を満足する。</p> <p>○今年度の地震や台風、大雨警報時に非常時体制を迅速に整え、危険箇所への立入禁止措置や枯木の剪定の実施など、平素の訓練や研修を実践に活かした危機管理体制を構築している。</p>	A	<p>事業実施計画書・公園管理要領等に沿った適正な管理運営がなされている。 大阪北部地震や台風そして警報発表時における利用者の安全確保に向けた迅速かつ的確な取組みは評価できる。 引き続き、危機管理体制の維持・充実に努力されたい。</p>
(5) 府政策との整合	応募時の提案を実施できたか。	<p>【実績】 「こころの再生」府民運動のオフィシャルサポーターとして登録し、ホームページやパンフレットへのロゴマークの掲載を通じて、協力企業であることをPRした。 「みどりの風を感じる大都市・大阪」として、夏季には、パークセンターや管理事務所に緑のカーテンを設置した。 「みんなで育てる花いっぱいプロジェクト」で植え付けられた円形花壇を適切に管理した。</p> <p>【自己評価】 応募時の提案を計画通り実施できた。 大阪府のフェーズドアレイ実証実験にも積極的に参加・協力し、雷やゲリラ豪雨をより早く検知する取り組みに貢献できた。</p>	A	<p>○当該年度の事業実施計画書に示した事項を全て実施。かつ、応募時の提案を満足する。</p> <p>○「こころの再生」府民運動やみどりの風における緑のカーテンの設置、花プロ花壇の管理など、さまざまな府政策に積極的に貢献している。</p>	A	<p>「こころの再生」府民運動やみどりの風における緑のカーテンの設置、花プロ花壇の管理など、さまざまな府政策に積極的に貢献していることなどは評価できる。 引き続き、適切な維持管理・運営管理に努められたい。</p>

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価		施設所管課の評価		【山田池公園】 評価委員会の指摘・提言
		評価 (S~C)	評価 (S~C)	評価 (S~C)	評価 (S~C)	
II さらなるサービスの向上に関する事項						
(1) 利用者満足度調査等	アンケート結果はどうであったか。 これを受けてより満足度を向上させるために、どのように取り組むか。	【実績】 春、秋に200部ずつ実施。 ①売店の充実について、やや不満又は不満と答えた方が34%と、他の項目に比べて満足度が低い結果となった。これは本公園には通年営業の売店がないため、不便を感じている方が多いものと思われる。 ②イベントやその案内の充実については、やや不満又は不満と答えた方が14%であった。これは、ネットをあまり利用しないシニア層の情報収集手段が限定されたためと思われる。 【自己評価】 ①今後は利用状況を調査し、売店機能の強化を図る。具体的には、キッチンカーの拡充や、新たな売店機能の確保に取り組む。 ②親子連れを対象としたイベントを多く実施しているが、日常利用をされているシニア層をターゲットにしたイベントも今後は充実を検討する。またホームページはもとより、掲示板の改善や、枚方市の広報等を活用して、より広いPRに取り組む。	A	総合的評価は1.5であった。 ○概ね満足の中でもやや満足度の低い項目や自由意見に着目し、更なる満足度の向上に努めている。	A	総合的な満足度は良好であり、今後の対応策も考えている等、適切に運営されていると考えられる。 売店の内容充実、情報発信方策の検討等の更なる満足度向上に向け、引き続き適切な維持管理・運営管理に努められたい。
	前年度のアンケート結果に対して、より満足度を向上させるために、どのような取り組みを行ったか。	【実績】 犬の放し飼いやフンの放置については、引き続き園内放送や立て看板による啓発を行った。 春と秋の行楽シーズンの土・日・祝日にテラス広場前にてキッチンカーを出店。花しょうぶ園の見頃時期や山田池公園フェスティバルでも臨時出店を行い売店機能を拡充した。 【自己評価】 アンケート以外でも、直接利用者の声や要望があれば対応するよう心がけ、ニーズに合った運営管理に努めることができた。	A	○当該年度の事業実施計画書に示した事項を全て実施。かつ、応募時の提案を満足する。 ○行楽シーズンやイベント時にキッチンカーを出店するなど利用者の要望に応える対応を実施 ○犬の放し飼いや糞の放置について園内放送や看板で注意喚起している。	A	利用者の要望に基づき、行楽シーズンやイベント時にキッチンカーを出店するなど利用者の要望に応える対応を実施している点などが評価できる。 引き続き、利用者の満足度向上に努められたい。
(2) その他創意工夫	提案した事項以外に行った業務があるか。	【実績】 ①枚方ボーイスカウトと連携し、木登り体験の会場の選定のほか、里芋の収穫体験の場などを提供した。 ②ボランティアと連携し、展望広場の竹林では間引きと伐採竹の撤去を行った。 ③熱中症対策のため、婚活イベントのメイン会場に管理事務所会議室を活用するほか、屋外にはミスト扇風機を使用した。 ④台風被害後は、念入りな倒木調査を行い、延べ471本の幹周などを測定しナンバリング、またマッピングもを行い、枚方土木事務所へ報告した。 【自己評価】 ①山田池公園の魅力的な自然資源を活用し、より広く自然体験を提供することができた。 ②公園管理によって、魅力ある竹林風景をつくることができたため、今後は活用とPRを検討したい。 ③猛暑にも関わらず、にぎわいづくりを達成できた。 ④災害にあたっては、求められた以上の対応を行い、早期復旧に向け最大限の貢献ができた。	S	○当該年度の事業実施計画書に示した事項を全て実施。かつ、応募時の提案以上を実施。 ○台風21号時に約200本の倒木が発生するなど多くの自然災害に見舞われたが、隣接する公道や利用の多い園路、休憩所周辺などを優先して倒木処理を行うなど、指定管理者の迅速な対応により早期開園につなげることができた。 ○府が発注する台風に伴う樹木撤去工事において、発注に必要な詳細な現場調査を行い、速やかな工事発注に寄与できたことは非常に高く評価できる。	S	台風21号通過後、隣接する公道や利用の多い園路、休憩所周辺などを優先して倒木処理を行うなど、指定管理者の迅速・適切な対応により早期開園につなげることができた点、府が発注する樹木撤去工事において、発注に必要な詳細な現場調査を行い、速やかな工事発注に寄与できた点などは高く評価できる。 引き続き、新たな取り組みを開発しながら来園者の満足度向上に努められたい。

評価項目	評価基準 (内容)	指定管理者の自己評価		施設所管課の評価		【山田池公園】 評価委員会の指摘・提言
		評価 (S~C)	評価 (S~C)	評価 (S~C)	評価 (S~C)	
Ⅲ 適正な管理業務の遂行を図ることができる能力及び財政基盤に関する項目						
(1) 収支計画の内容、適格性及び実現の程度	収支は予定どおりか。支出超過、収入不足となっていないか。支出計画に沿った支出配分がなされているか。	計画通りの収支となる見込み。	A	○計画どおりの収支となる見込みであり、当該年度の事業実施計画書に示した事項を全て満足する。	A	ほぼ計画的な予算執行である。引き続き、適切な収支バランスの維持に努められたい。
(2) 安定的な運営が可能となる人的能力	管理体制表及び職員配置計画。(応募時に示した管理体制を構築したか。)	【実績】 様式第4号1(管理体制計画書)に記載した必置ポスト数、責任者1、管理事務所1、巡視4、パークセンター1を十分満たす管理体制を構築した。 【自己評価】 必置ポスト数を確保すると共に、日常管理に支障が出ないようそれ以上の人員を確保することができた。	A	○必須ポスト以上を確保して管理体制や職員計画を構築するなど、当該年度の事業実施計画書に示した事項を全て満足する。	A	—
	必置技術者等の配置。(技術者を配置したか。)	【実績】 1級造園施工管理技士、公園管理運営士、危険物取扱者乙類4種、甲種防火管理者など、計画書どおりの有資格者を配置した。 電気主任技術者は、その資格を有する技術者のいる、一般財団法人関西電気保安協会に委託し、配置した。 【自己評価】 計画書どおりの有資格者を配置するとともに、資格の更新とスキルの向上に努めた。	A	○資格を持つ必置技術者等を適正に配置するなど、当該年度の事業実施計画書に示した事項を全て満足する。	A	—
	労働災害等未然防止のための管理運営。(外注・下請を含む職員の労働災害や維持管理業務に起因する来園者事故など公衆災害の発生はなかったか。また、従業員への安全教育・訓練の実施状況について確認。)	【実績】 義務付けられた資格をもったスタッフで作業に当たっている。また5月に小型車両系建設機械運転について1名特別教育を受講した。 北河内府民センターにて安全管理講習を受講し、その内容を従業員で共有した。 【自己評価】 従業員の安全教育については積極的に受講するよう努め、研鑽に努めることができた。	A	○従業員の安全教育を積極的に受講するよう努めるなど、当該年度の事業実施計画書に示した事項を全て満足する。	A	労働災害管理上の問題が発生しておらず、今後も労働災害等を発生させることなく管理運営に努められたい。
(3) 安定的な運営が可能となる財政的基盤	法人等の経営状況。(経営状況に問題は無い。指定管理業務の継続に影響を与えないか。)	経営状況に問題はない。	A	○経営状況に特に問題はないなど、当該年度の事業実施計画書に示した事項を全て満足する。	A	財政状態はおおむね良好であるが、直近期に営業CFがマイナスの構成団体がある。